

2 研究の実際

(5) 「食を選ぶ力」の育成に焦点を絞った系統表の作成

実態調査の結果、食に関する指導の目標のうち、「食品を選択する能力」の項目を指導するのが最も難しいという回答が、全ての校種において多くの割合を占めていました。

「食品を選択する能力」の項目を指導する際に、各教科等の関連や系統が一目で分かるようになれば、題材が組みやすくなったり、連携が図りやすくなったりするのではないかと考え、指導の難しさの解消に向けての手立ての1つとして、系統表を作成することにしました。各教科・領域における食育との関連項目一覧表を基に、「食品を選択する能力」の育成に焦点を絞って系統表を作成しました

(図1)。各教科等の指導内容や校種間の関連について示し、教科書に掲載されているキーワードを表示することで、食育の視点において、各教科等とどのような関連性があるのか、分かりやすく整理しています。学校において「食品を選択する能力」を育成する際に、参考にしていただければと思います。

活用方法について、次頁から提案します。

↓をクリックすると、拡大版(A4版)が開きます。

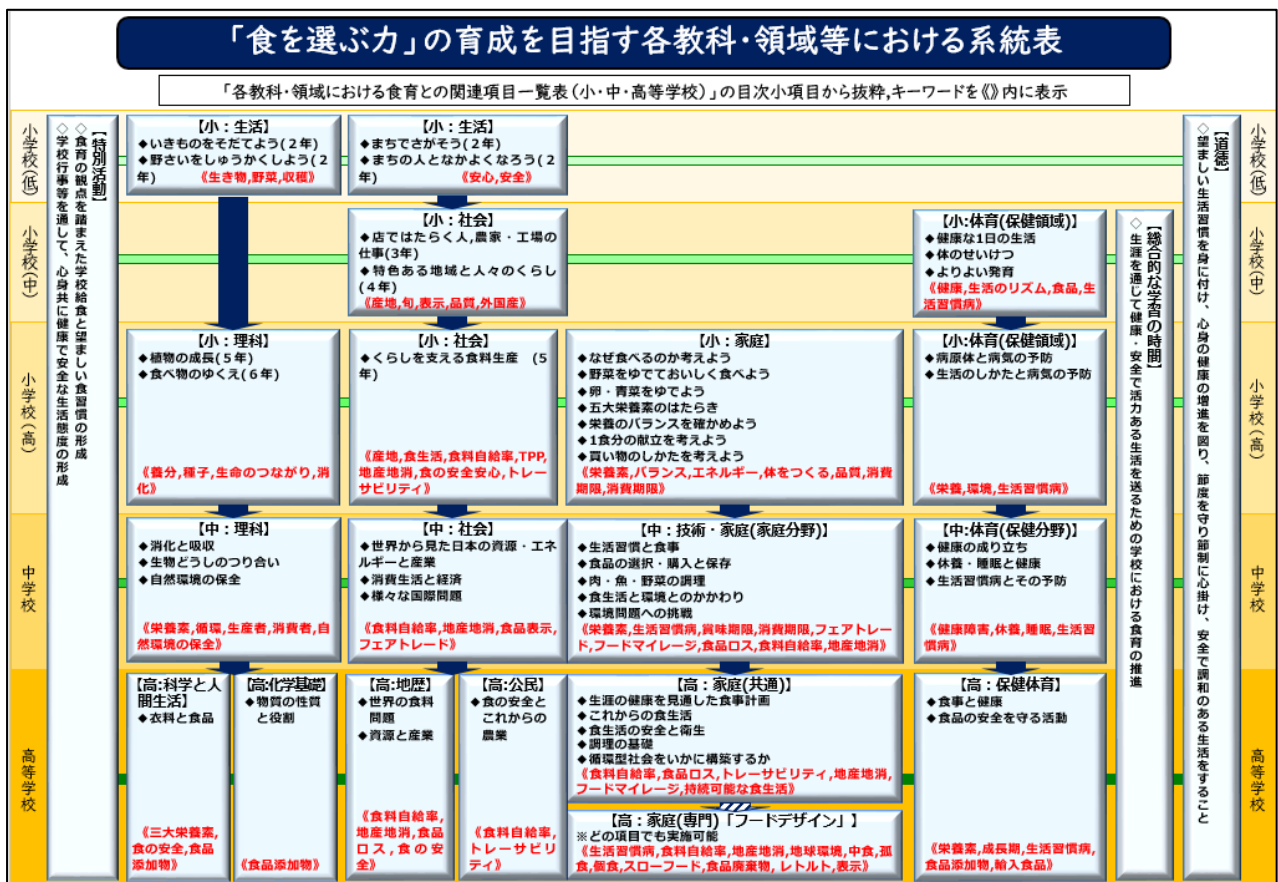


図1 「食を選ぶ力」の育成に焦点を絞った系統表

系統表の活用について



系統表ってどんな使い方ができるの？



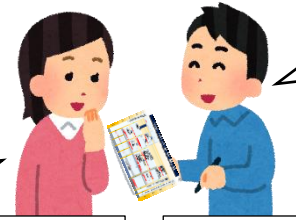
授業をする時に系統表をどう生かすの？

系統表

(1) 教科横断的に連携を図って食育を行う際のツールとして活用できます。

(活用例)

系統表にある「健康な1日の生活」の内容についてなら、話せそうですね！



栄養教諭

学級担任

保健の授業を食育と関連付けて行いたいのですが、先生からも子供たちに話してもらえませんか？

「食を選ぶ力」の育成を目指す各教科・領域等における系統表				
「各教科・領域における食育との関連項目一覧表(小・中・高等学校)」の目録(小項目から抜粋、キーワードを《》内に表示)				
小学校(低)	【小：生活】 ◆いきものをそだてよう(2年) ◆野さいをしゅうかくしよう(2年) 《生き物,野菜,収穫》	【小：生活】 ◆まちでさがそう(2年) ◆まちの人となかよくなるう(2年) 《安心,安全》	【道徳】 ◎素晴らしい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、心掛に心掛け、安全で調和のある生活を送ること	
	【小：社会】 ◆店ではたらく人,農家・工場の仕事(3年) ◆特色ある地域と人々のくらし(4年) 《産地,旬,表示,品質,外国産》			【小：体育(保健領域)】 ◆健康な1日の生活 ◆体のせいけつ ◆よりよい発育 《健康,生活のリズム,食品,生活習慣病》
小学校(中)	【小：理科】 ◆植物の成長(5年) ◆食べ物のゆくえ(6年) 《養分,種子,生命のつながり,消化》	【小：社会】 ◆くらしを支える食料生産(5年) 《産地,食生活,食料自給率,TPP,地産地消,食の安全安心,トレーサビリティ》	【小：体育(保健領域)】 ◆病原体と病気の予防 ◆生活のしかたと病気の予防 《栄養,環境,生活習慣病》	◎まじらしい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、心掛に心掛け、安全で調和のある生活を送ること
小学校(高)	【中：理科】 ◆消化と吸収 ◆生物どうしのつり合い ◆自然環境の保全 《栄養素,循環,生産者,消費者,自然環境の保全》	【中：社会】 ◆世界から見た日本の資源・エネルギーと産業 ◆消費生活と経済 ◆様々な国際問題 《食料自給率,地産地消,食品表示,フェアトレード》	【中：家庭(家庭分野)】 ◆生活習慣と食事 ◆食品の選択・購入と保存 ◆肉・魚・野菜の調理 ◆食生活と環境とのかかわり ◆環境問題への挑戦 《栄養素,生活習慣病,買味期間,消費期限,フェアトレード,フードマイレージ,食品ロス,食料自給率,地産地消》	
中学校	【高：科学と人間生活】 ◆衣料と食品 《三大栄養素,食の安全,食品添加物》	【高：化学基礎】 ◆物質の性質と役割 《食品添加物》	【高：地歴】 ◆世界の食料問題 ◆資源と産業 《食料自給率,地産地消,食品ロス,食の安全》	◎まじらしい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、心掛に心掛け、安全で調和のある生活を送ること
	【高：公民】 ◆食の安全とこれからの農業 《食料自給率,トレーサビリティ》	【高：家庭(共通)】 ◆生涯の健康を見通した食事計画 ◆これからの食生活 ◆食生活の安全と衛生 ◆調理の基礎 ◆循環型社会をいかに構築するか 《食料自給率,食品ロス,トレーサビリティ,地産地消,フードマイレージ,持続可能な食生活》	【高：保健体育】 ◆食事と健康 ◆食品の安全を守る活動 《栄養素,成長期,生活習慣病,食品添加物,輸入食品》	
高等学校	【高：家庭(専門)「フードデザイン」】 ※どの項目でも実施可能 《生活習慣病,食料自給率,地産地消,地球環境,中食,朝食,朝食,スローフード,食品廃棄物,レトルト,表示》		◎まじらしい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、心掛に心掛け、安全で調和のある生活を送ること	


(2) 題材設定を考える場合にも活用できます。

- ① キーワードを確認します。
- ② キーワードを基に、題材を設定します。
- ◎ 同じキーワードがあれば、それを基に題材を設定することも可能です。

※例えば、中学校では社会科と技術・家庭科家庭分野で食料自給率やフェアトレードというキーワードが一致しています。社会科と技術・家庭科家庭分野での連携が可能だということも系統表から分かります。連携する際には、教科担当同士で、授業内容の確認や情報交換を行うなど、コミュニケーションを取ることがポイントとなります。


中学校	【中：理科】	【中：社会】	【中：技術・家庭(家庭分野)】	【中：体育(保健分野)】
	◆消化と吸収 ◆生物どうしのつり合い ◆自然環境の保全	◆世界から見た日本の資源・エネルギーと産業 ◆消費生活と経済 ◆様々な国際問題	◆生活習慣と食事 ◆食品の選択・購入と保存 ◆肉・魚・野菜の調理 ◆食生活と環境とのかかわり ◆環境問題への挑戦	◆健康の成り立ち ◆休養・睡眠と健康 ◆生活習慣病とその予防
	《栄養素, 循環, 生産者, 消費者, 自然環境の保全》	《食料自給率, 地産地消, 食品表示, フェアトレード》	《栄養素, 生活習慣病, 賞味期限, 消費期限, フェアトレード, フードマイレージ, 食品ロス, 食料自給率, 地産地消》	《健康障害, 休養, 睡眠, 生活習慣病》

- ③ 授業の導入時などに、キーワードを取り上げて、これまでの既習事項を想起させましょう。




生徒

社会科の授業で「フェアトレード」について勉強しましたよね。



家庭分野担当

「フェアトレード」とは、貧困のない公正な社会をつくるための取引の仕組みのことだと勉強しました。



家庭分野担当

◎ このように他教科で学んだ内容を基に、関連付けて考えさせます。